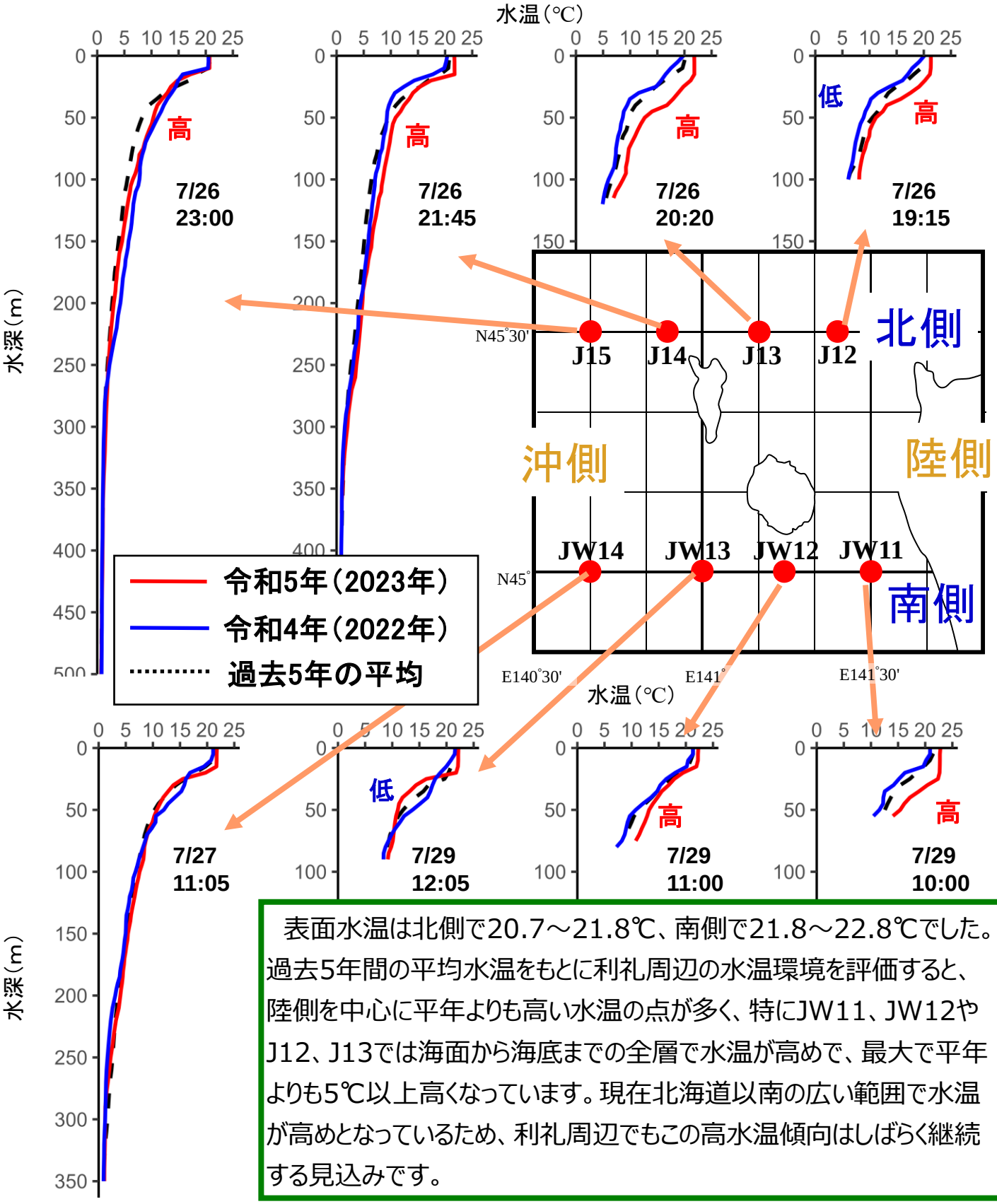
水温速報 No.118

試験調査船「北洋丸」による観測

令和5（2023年）年08月07日
北海道立総合研究機構水産研究本部
稚内水産試験場
（0162-32-7166：佐藤）

令和5年（2023年）7月26日～7月29日に実施した日本海定期海洋観測結果のうち、利尻・礼文両島周辺の8定点における水温の速報値をお知らせします。



表面水温は北側で20.7～21.8℃、南側で21.8～22.8℃でした。過去5年間の平均水温をもとに利礼周辺の水温環境を評価すると、陸側を中心に平年よりも高い水温の点が多く、特にJW11、JW12やJ12、J13では海面から海底までの全層で水温が高めで、最大で平年よりも5℃以上高くなっています。現在北海道以南の広い範囲で水温が高めとなっているため、利礼周辺でもこの高水温傾向はしばらく継続する見込みです。

平年:2018～2022年の平均

バックナンバーは、道総研水産研究本部稚内水産試験場HP内＜水温速報＞（https://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/wakkanai/section/zoushoku/inpvt40000001fya.html）から入手できます。　キーワード：『利尻　水温』で検索